

住まいの飾り職人“アトムリビンテック株式会社”の広報誌 [アトムニュース]

# ATOM NEWS

2016 SUMMER

192





KANAGU

kanagu-store.com

- 3 古今東西たてものがたり 東京都中央区 高島屋日本橋店
- 7 住まいに役立つ仲間たち 家の中にある秘密の空間『押し入れ』
- 9 Vegetable Atelier トレビス
- 10 石の神様・仏様 ついてない? それとも憑いている?
- 11 What is ATOM? 2016 春の新作発表会レポート
- 13 幸せの国への静かな道 四国 徳島—高知—愛媛—香川
- 17 SLOWでいこう 屋久島・2 屋久島・森の旅人
- 18 オフタイム

今号の表紙

写真 トレビス



photo by 吉田周平

1981年神奈川県南足柄市生まれ。千葉県八千代市在住。娘の誕生をきっかけに写真に出会う。あるがままの日常を独自の視点で撮影する。

熊本地震で被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。

## 読者プレゼント Present



### ● 蒲田切子 GUINOMI 水鏡

ものづくりの町として多くの工場が軒を連ねる東京大田区。なかでも大正から昭和にかけてモダンな文化を創出してきた蒲田の地で誕生した「蒲田切子」は、2015年経済産業省「The Wonder 500™」にも認定された、今話題の江戸切子です。

「玉模様」をモチーフにした、やわらかな曲線を描く蒲田切子の代表柄「水鏡」は、指に触れたときのなめらかな感触がほかの切子とは一線を画していることを教えてください。飽きのこない美しい文様を愛でながら、辛口の冷酒でもいかがでしょう。

【サイズ】口径約50mm×高さ60mm 【満量容量】約50cc 【材質】ソーダガラス  
【販売価格】9,000円+消費税 \* 桐箱入り

巻末のハガキ・FAXまたはホームページのアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で4名様にプレゼントいたします。

締め切り 2016年7月31日(日)

● 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます

### ギャラリーショップ KANAGU

職人・金属・手しごとをキーワードに、こだわりのアイテムを取り揃えています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



古今  
東西  
たても  
のうたり

# 西洋と東洋が融和した百貨店建築

東京都中央区・高島屋日本橋店

取材文 倉田ひさし 撮影 大垣善昭

♪お江戸日本橋七つ立ちの歌でも知られる日本橋。

江戸時代から商業・文化の中心地として栄え、現在も日本を代表する金融街であり、老舗の百貨店などの商業施設が軒を連ねる。

その一つが江戸時代末期に創業した高島屋日本橋店である。

西洋と東洋が融和した建築美を誇る高島屋日本橋店は、

平成二十一年（二〇〇九年）、百貨店建築として初の重要文化財に指定された。

### 三つの初めてと革新の心

高島屋日本橋店には、三つの「初めて」がある。

一つはビルが竣工した昭和八年、日本の百貨店として初めて「全館冷暖房」を完備したこと。当時の宣伝コピーは「東京で暑いところ、高島屋を出たところ」

「日本橋で軽井沢の涼しさを」であった。当時の東京で全館暖房さえ珍しく、まして冷房のきいた店内は庶民の注目の的であった。

二つめは、昭和四十年に初めて「屋上パーキング」を設置したこと。現在は再開発工事のため閉鎖となってしまうが、車ごとエレベーターで上げられる屋上パーキングは、物珍しさもあって大きな話題となった。

そして三つめは、平成二十一年に百貨店建築として初めて「重要文化財」に指定されたことだ。西洋と東洋が融和した

建物全体が意匠的に優秀であり、「建築作品として完成度が高く、わが国の百貨店建築を代表するもの」と評価されたのである。

この三つの「初めて」を含め、「時代を先取りする革新の心」が、高島屋日本橋店を語る上でのキーワードとなる。

### 西洋と東洋趣味の融和

高島屋の創業は天保二年（一八三一年）、徳川家斉の時代にさかのぼる。店名の由来は創業者の義父が琵琶湖西岸の高島郡（現・高島市）の出身だったことから。

義父は商才にたけた近江商人で、米穀商「高島屋」を営んでいた。その屋号を譲り受け、京都・烏丸に開いた間口二間半ほどの古着・木綿商の店がルーツである。

東京進出は明治三十三年。当時の京橋区に第一号店がオープンしたが、大正十二年の関東大震災の被害にあって焼失。



雷文と花卉を組み合わせた幾何学模様の欄間が東洋風な雰囲気を漂わせている



かつては行列ができた蓮弁文台座の水飲み場。現在は蓋がされて不使用



大理石の長押部分に釘はないが、釘隠しがデザインされている



和洋のデザインモチーフが融合した正面玄関の鉄扉。把手（とつて）部分には悪魔から人を守るといわれるアカンサスの花と雷文が組み合わされた文様が施されている

だが震災後の復興は早く、翌年から銀座や日本橋で百貨店がつきつぎと再興の運びとなり、高島屋も昭和八年に現在の地に再建された。

当初、建物の名称は「日本生命館」で、高島屋が借り受けて営業を開始。建築にあたっては「東洋趣味ヲ基調トスル現代建築」がコンセプトであった。西洋の歴史様式に中国や和風建築の意匠が随所に施されている。

外壁の一階と二階に使われているのは重厚な花崗岩。三階から七階までは総計十八万五千枚におよぶタイル張り。八階のコンクリート部分の柱の間にはルネサンス様式の半円形のアーチ窓が並ぶ。

その八階部分の庇には神社仏閣などに見られる屋根の垂木がデザインされ、東



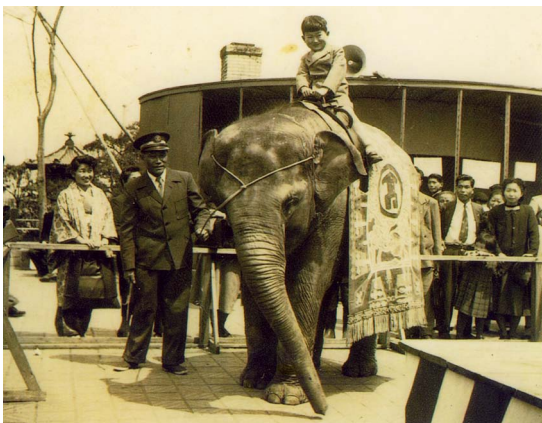
昭和8年に竣工した高島屋日本橋店。  
高橋貞太郎設計による当時の建物の名称は日本生命館であった

洋的な雰囲気を感じている。

### 懐かしさを感じる建築美

玄関上のバルコニーには、橋や神社の欄干に見られる擬宝珠を模した装飾。そのバルコニーを支えるように「蛙股」のレリーフがある。本来、蛙股は寺社建築において蛙が股を広げた形で上部の荷重を支える構造材であったが、のちに装飾化してデザイン的要素が強くなっている。

さらに正面玄関の重々しい鉄扉には、中国風の雷文や西洋風のアカンサスの文様が混在。見上げれば花模様のある格天井があり、雷文や花弁が描かれた「欄間」がある。また、大理石の長押にあたる場所には、釘は使われていないものの菱形



昭和25年から4年間、タイからやってきた象の高子が屋上で飼育され、曲芸を披露するなど子どもたちの人気者だった

の「釘隠し」があらわれている。

店内に足を踏み入れて、まず眼に飛びこんでくるのは、格天井を支えて立ち並ぶ巨大な大理石の柱。一階と二階の二層分が広い吹き抜けになっている。柱の上部には寺社建築に見られる肘木のデザインがあり、ここにも雷文やアカンサスが浮き彫りされている。

古典的な西洋建築を主体としながらも、さりげなく東洋的な趣味やデザインを採り入れ、見事に融和させている。近代的ななかに、どこか懐かしさを感じる建築美を生み出しているのだ。

### 危機を乗り越えた建築

だが高島屋日本橋店の八十三年の歴史のなかで、その建築美が危機に瀕した事件があった。

昭和二十年三月の東京大空襲である。

この日、空襲警報が鳴って向かいの丸善ビルに焼夷弾が落ちて炎上、高島屋の地下からも火の手が上がった。店内には五百人ほどの買い物客が避難していたが、従業員と一緒にバケツリレーで必死の消火にあたった。おかげで、周りは一面の焼け野原になったが、高島屋は焼失の危機を免れたのだ。

しかし戦後になっても、次なる危機が

## アトムの視点



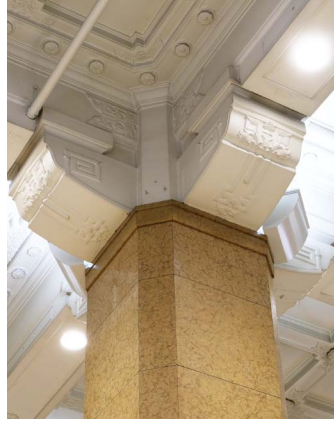
高島屋日本橋店を核として、向かって左側に地上32階建て、背後に26階建てのビルを配した再開発計画に、一抹の寂しさと大きな期待感が去来します。重要文化財を最大限に活かした新旧融合の未来都市。どんな化学反応が起こるか楽しみです。



お店のシンボルのひとつ、創建当時から使われている手動式エレベーターです。案内係の女性がレバー操作によってカゴの昇降を制御しつつ、お客様の安全確保とフロア案内を実にエレガントに行います。美しい立ち姿と声に、思わずうっとり。



軒を支えるのは「斗拱(ときょう)」とよばれる寺社建築の組物のデザイン



柱頭部分には寺社建築に見られる肘木をかたどり石膏彫刻が施されている



花模様があしらわれた格天井と和風のシャンデリア。竣工当時の洋風シャンデリアは戦時中の金属類回収令により供出され、現在は村野藤吾デザインの2代目



中央通りに面したエントランスから続く吹き抜けスペース。1～2階の2層分の高さを誇る大理石の柱が立ち並び、華やかさと豊かさを象徴する空間である

その高島屋日本橋店に、いま変化の波が訪れようとしている。

周辺で大規模な再開発計画が進行。二年后には店舗の北側と東側に高層ビルが竣工の予定である。重要文化財としての建物も屋上庭園やアーケードが整備され、昭和初期の佇まいを残しつつ、新たなスタートとなる。これまで何度か増改築を経たものの、古さの中にも新しさのある建築美は受け継がれる。

「変わらないのに新しい」が信条。

歴史ある伝統を守りながらも、時代を先取りする革新の心は、ここにも生きている。

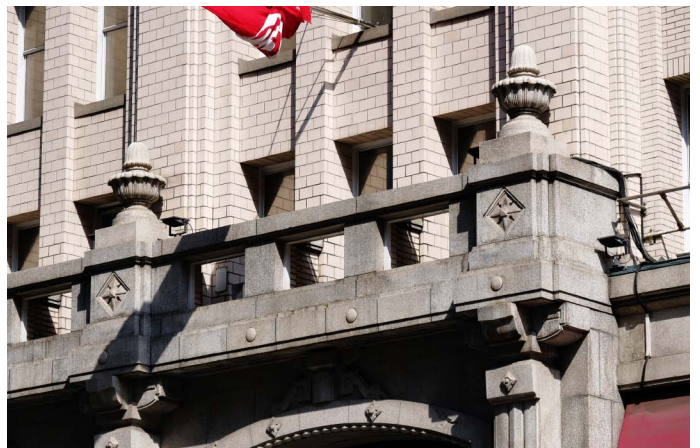
襲う。平成二十三年三月の東日本大震災である。

地震発生で建物の揺れはあったが、耐震補強工事が完了して、ほとんど被害は生じなかった。だが電車などの交通網はストップし、店内にいた三千人ほどの人々は身動きがとれない状態となった。混乱のなか、近くにいた帰宅困難者も受け入れ、備蓄していた水や乾パンを供出した。また夜に備え、階段や床に段ボールや新聞紙を敷いて簡易休憩所とし、余震に不安を募らせながら翌朝までの時間を凌いだ。後日、多くの感謝の言葉が寄せられ、店舗と人の絆を感じるエピソードとなった。

## INFORMATION

### 高島屋日本橋店

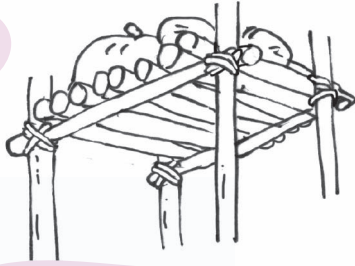
- 所在地：東京都中央区日本橋2-4-1 ● TEL. 03-3211-4111
- 営業時間：10:30～19:30  
(地下2階・8階レストラン街、8階特別食堂は11:00～21:30まで営業)
- 休館日：不定休
- 交通：JR「東京駅」八重洲北口から徒歩5分  
東京メトロ 銀座線・東西線「日本橋駅」B2出口  
都営地下鉄 浅草線「日本橋駅」から徒歩4分
- 重要文化財見学ツアー：毎月第2金曜日 11:00 / 15:00  
(各回約1時間 無料 ご予約制)
- ホームページ：http://www.takashimaya.co.jp



正面玄関上にある花崗岩でつくられたバルコニーには、かつての日本橋川に架かっていた「日本橋」の欄干にあったといわれる擬宝珠がデザインされている

## 縄文時代の押し入れは？

特別な収納スペースはなく  
屋根の下にあるすき間に丸木を  
組み、収納していたようです。



住まいに役立つ  
仲間たち

CLOSET

# 家の中にある秘密の空間『押し入れ』

整然としたシンプルな部屋を演出するために、陰で一役買っているのが押し入れ(クローゼット)です。押し入れが部屋のさまざまな荷物をのみ込み、収納していることは、当たり前過ぎて意外と気が付かないものです。ではこの押し入れを巡る冒険の旅に出たいと思います。

## そのむかし庶民の家には押し入れは存在しなかった

今では当たり前のように敷き布団は押し入れに入れますが、昔は布団を部屋の隅に積んで置いていただけでした。



## クローゼットとWCの関係は？

むかし西洋の貴族はドレスを自分ですぐに脱ぐことができなかったのでクローゼットの中にトイレが完備されていました。

つまりWCとは→  
W(ウオーター・トイレ)+C(クローゼット)の名残です。

W + C



## 昭和の押し入れは、子どもにとって ワクワクする空間であり また、怖くもありました

児童書のなかでも爆発的人気が出たこの  
絵本も押し入れの中が舞台になっています。  
子どもたちにとって、  
押し入れはものがたりの  
宝庫でもあったのです。



絵/たばたせいいち

『おいしいのぼうけん』



さく/ふるたたるひ・たばたせいいち 童心社



塩浦 信太郎

信太工房主宰/カラクリ作家。博物館や科学館へのカラクリの貸し出し、ホテルなどからのオーダーによる作品制作。ほかにデパート各店で展示販売などを行っている





## 鏡の裏に隠された謎とは？

歴史的に見ても銀は、金と同じように人々が追い求めてきた金属です。ラ・プラタ川（アルゼンチン・ポルトガル語で銀の川）、タスコ（メキシコ・銀の採掘によってできた街）など数えればきりがなほ地名などに使われています。銀は過去から現代においても人類にとって特に身近な金属なのかもしれません。アクセサリとしてはもとより、食器として生活一般に幅広く使われてきました。

また昔の権力者は多くの場合、銀の器を持ち歩いていました。チンギス・ハーンも敵と和議を挙げるときには自ら銀の杯を差し出しました。その理由は、銀は毒物に対して敏感に反応するため、もし毒を盛られた場合器の中が変色するからです。

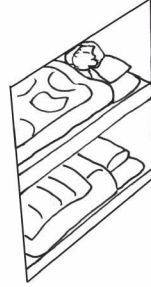


それに加え、銀には優れた殺菌力があり、それは塩素の約10倍あるといわれています。日本には「〇〇銀座」と名付けられた商店街が各地にあります。元祖はやはり東京の銀座です。銀座は江戸時代に幕府の銀貨鑄造所がこの地にあったことから名付けられました。

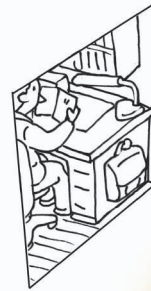
もうひとつ銀でおもしろい発見といいますと、鏡をほんの少し斜めからよく見ると光の具合により顔が二重に見えることがあります。これは乱視になったわけではなく、鏡のガラスの裏側に塗られた硝酸銀（銀を硝酸で溶いた溶液）の皮膜とガラスの表面に同時に自分の顔が映し出されることによるものです。

## 押し入れも使い方しだいで大变身しています

押し入れの段はそのままにして利用した2段ベッド



押し入れの段を取り除いて勉強部屋にしたタイプ



他にも、オーディオルーム  
パソコン部屋  
書斎など、多岐に  
わたり利用が可能な空間

図書館のような書棚に変身!!



## 引戸の襖から 木板のクローゼットへ 移り変わる

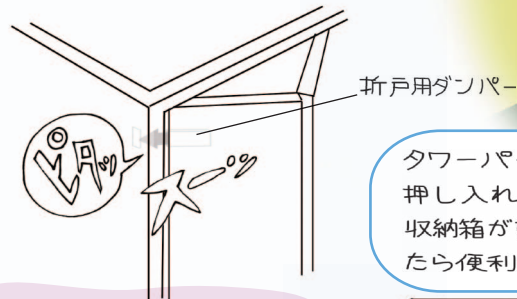


どこにかぐいた?



## 開け閉めへのこだわり

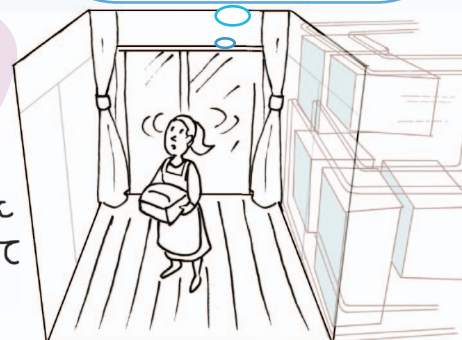
多様化するニーズに応えるように登場したのがアトムの中戸に使われる中戸用ダンパーなどです。閉める時の衝撃軽減と安全性を考え作られたものでした。



タワーパーキングのように押し入れの中が自在駆動し収納箱が動くタイプがあったら便利なのに

## これからの押し入れを妄想してみる

未来では、クローゼットの存在さえ見えないような部屋へ変化していくのではないのでしょうか。





# 大人の苦みと二面性。 はじめまして、 トレビスです

今夏も畑に顔を出した、  
美しい紫のコントラスト。  
キク科・チコリーという野菜の一種、  
トレビスです。

紫キャベツのような風貌ですが、  
味はまったく異なります。  
特徴は、コクのあるほろ苦さ。  
そのままサラダに入れるだけでも、  
良いアクセントになります。

しかし、キレドのオーナー栗田さん  
に言わせれば、  
「トレビスは炒めてクリームパスタに  
入れるのがいちばん」。  
独特の苦みがチーズや生クリームと  
混ざり合い、途端に、思いも寄らない  
優しい味になるそうです。  
この夏はトレビスの二面性を  
楽しんでみては？



クリタタカシ | 野菜農家「キレド」代表。サラリーマン時代に出会った「梨のような大根」に感銘を受け、農業の道に。現在は千葉県四街道市にて、年間150種類以上の野菜を栽培している。「野菜の一生をみる」「レストランでしか食べられないような野菜を、食卓にも」を基本理念として活動中。同県千葉市には、とれたて野菜を味わうことのできる「キレドベジタブルアトリエ」も。

キレドベジタブルアトリエ  
千葉県千葉市若葉区小倉台5-13-4-1F  
<http://www.kiredo.com>



## ついてない？それとも憑いている？

お寺や神社の境内の片隅や道すがらにひっそりと立つ、石の神様・仏様。時によっては、立派なお堂の中に祀られた国宝の仏像よりも力強く、わたしたちに何かを語りかけてくれます。



狐は人を化かすと言われるけれど、

僕たちは、人間の方がずっと恐いと思ってる。

森の奥でひっそりと暮らしているのに、人間が勝手にやってきて、

「わあ、ここは恐いところだ」なんて言うんだ。

だからね、時々、いたずらをする狐もいるんだよ。

最近何をやってもうまくいかないと思ったら、

ポケットの中を探してみよう。

ひよっとすると、森から小さな狐を

連れて来てしまったかも知れないからね。

もしも狐を見つけたら、

「好き sadece、ここにいていいよ」と言って、

お稲荷さんをお供えしよう。

そうすると、僕たちはいたずらをやめて、

あなたのためによく働くようになる。

人間がよく言う、「災い転じて福となす」とは、そういうことなんだ。

何か悪いことがあった時、嘆いてばかりいても、

決してよくはならない。

同じ出来事でも、捉え方ひとつで、

先々よい方向に持っていけるよね。

今、逆境にある人は、こんな言葉を唱え、笑ってみて欲しいな。

「このごろ何だかついてないと思っただけだけど、

これからは、狐が憑いているから大丈夫」

## 豊川稲荷 霊狐塚 (愛知県豊川市)

お稲荷さんは一般には神社ですが、ここ豊川稲荷は豊川閣妙厳寺というお寺で、狐の石像が1000体以上ある霊狐塚と、参道に並ぶ稲荷寿司の店が人気。神社のお稲荷さんには稲荷神が祀られますが、こちらに祀られているのは茶枳尼天というインド由来の仏様。日本では白い狐に乗る天女の姿で表わされるため、狐繫がり、稲荷神と同一視されるようになったようです。

●JR 飯田線 豊川駅から徒歩3分



文・写真 吉田さらさ 寺と神社の旅研究家

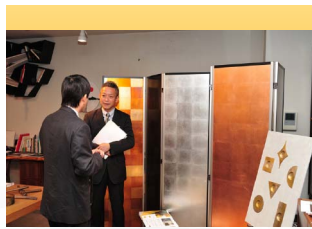
寺、神社、仏像に関する執筆と講師が主な仕事。取材旅行を重ねるうちに、石の神様、仏様の像の魅力に気づき、写真を撮って「お言葉」を考えるのがライフワークとなった。2014年秋に、撮りためた写真をまとめた本『明日がちょっと幸せになる お地藏さまのことは』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)を上梓。その他、『近江若狭の仏像』、『石仏・石の神を旅する』(いずれもJTBパブリッシング)など、著書多数

<http://sarasa77.hatenablog.com/>

東京会場  
アトムCSタワー



大阪会場  
アトム住まいの  
金物ギャラリー大阪



# 2016 春の新作発表会レポート

去る4月、大阪と東京でアトムリビンテック「2016春の新作発表会」を開催いたしました。両ショールームとも多くのお客様にご来場いただき、新製品やご提案品の数々を御覧いただきました。東京会場にて同時開催した東海大学産学共同作品展の作品とともに、会場の様子とピックアップ商品をご紹介します。

## 連動引戸3枚シンクロユニット [ご提案品]

ユニット式の連動引戸です。ワイヤーシンクロユニットにより1枚の戸を操作することで残りの戸も連動してスムーズに開閉します。3本引きにすることで、2本引きよりも開けたときの開口部が大きく取れることがメリットです。



## フリクションハンドル [新製品]

握りバータイプのハンドルで、握り部分はラバーコートされています。引戸の開閉時にハンドル部分に誤って寄りかかってしまっても、ハンドルが床に接地して引戸の動きを抑制し、金具の破損やレールへの負担を軽減します。また転倒の予防も期待できます。



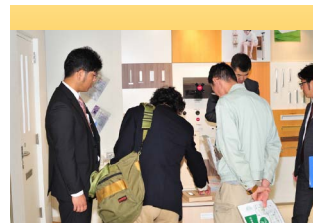
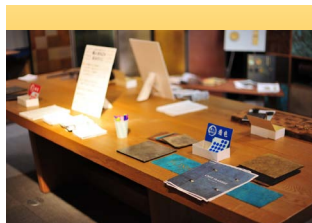
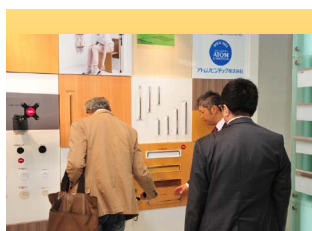
## 引き残し用可動戸当り

戸当りを「倒す」「起こす」という動作で引戸の引き残し寸法を変えられます。バネが内蔵されていて一度引っ張ってからセットする構造のため、使用中に戸当りが動いてしまうことはありません。また引戸を傷つけないよう、戸当り部や座金にもクッションが付いています。



## 東京会場同時開催 ATOM × TOKAI 産学共同作品展

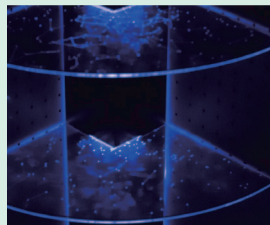
今年で9回目となる、東海大学教養学部芸術学科デザイン学課程の学生さんたちによる作品展。今回のテーマは「BASE」。豊かな生活を生み出すBASEとなるものを、それぞれの視点から提案した作品が並びました。



### 星角プラネット

住谷 優彰

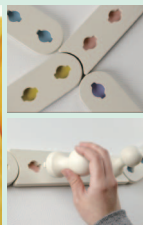
部屋の隅に星空が浮かびあがるコーナーシェルフ。部屋の中でも星空を見て心を和ませられるような空間を演出します。



### コネクト

時沢 斐奈

生活行動の自然な流れで片付けができるフック。フックは移動可能で、成長に応じて数を増やしたり、位置を変えて使うことができます。



### まいんポケット

山口 佳美

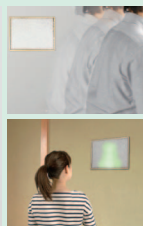
ぼく・わたし専用の毎日の必要なものを入れるポケット。忘れもの防止にもなり、観覧車のように回してポケットのものを手元で取ることができます。



### ATTENTION

小山 拓哉

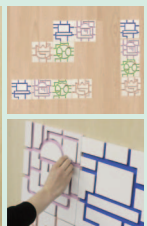
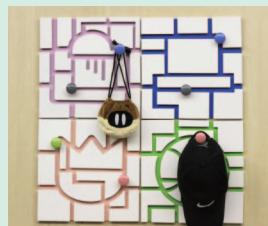
離れて暮らす家族の気配を伝えるパネル。センサーが内蔵されたパネルが相手のシルエットを伝え、離れていても家族の存在が感じられます。



### ドコデモフック

土田 菜摘

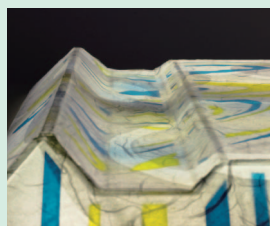
自由に場所が選べるフック。迷路のような形状で、片付けの苦手な子どもたちにもゲーム感覚で楽しんでもらえます。



### sunny Time

山中 悠二郎

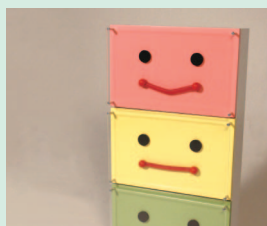
晴れの日を再認識する窓装飾。立体化することで前後のズレを作り、陽光の変化や晴天の暖かさを視覚的にも楽しめます。



### nikori

飯島 朱音

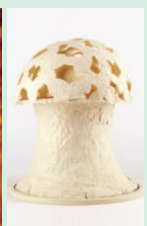
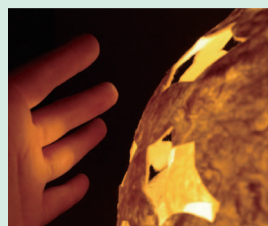
中身の重さによって表情が変わる引き出し。片付けをする新しいきっかけを作り、マイナスイメージの強い片付けを楽しい習慣へと変えます。



### 茸葉 - マッシュリーフ 石田 絵里奈



スタンドライト型の間接照明。癒しの効果があると言われる木漏れ日やロウソクの炎のゆらぎを、灯りによって表現しています。



ご来場くださいましたお客様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



静かな道  
静かな道

*The Quiet Way to the Happy Country*



# 寺女の國への静かな道

四国 徳島 — 高知 — 愛媛 — 香川

眼の前に在るのは、広大にして無辺な空と海。

荒々しい風と波しぶきが岸壁を襲い、

雲が大空を龍のごとく翔る。

そこに地球の原始の胎動があり、生命の息吹があった。

曼荼羅の宇宙観を魂の先達として、

白衣を身にまとい、白地下足袋に手甲脚絆、

頭上に菅笠、手には数珠と金剛杖。

四国八十八ヶ所、霊場をめぐる巡礼の旅は、

ときに白装束が、そのまま死装束となった。

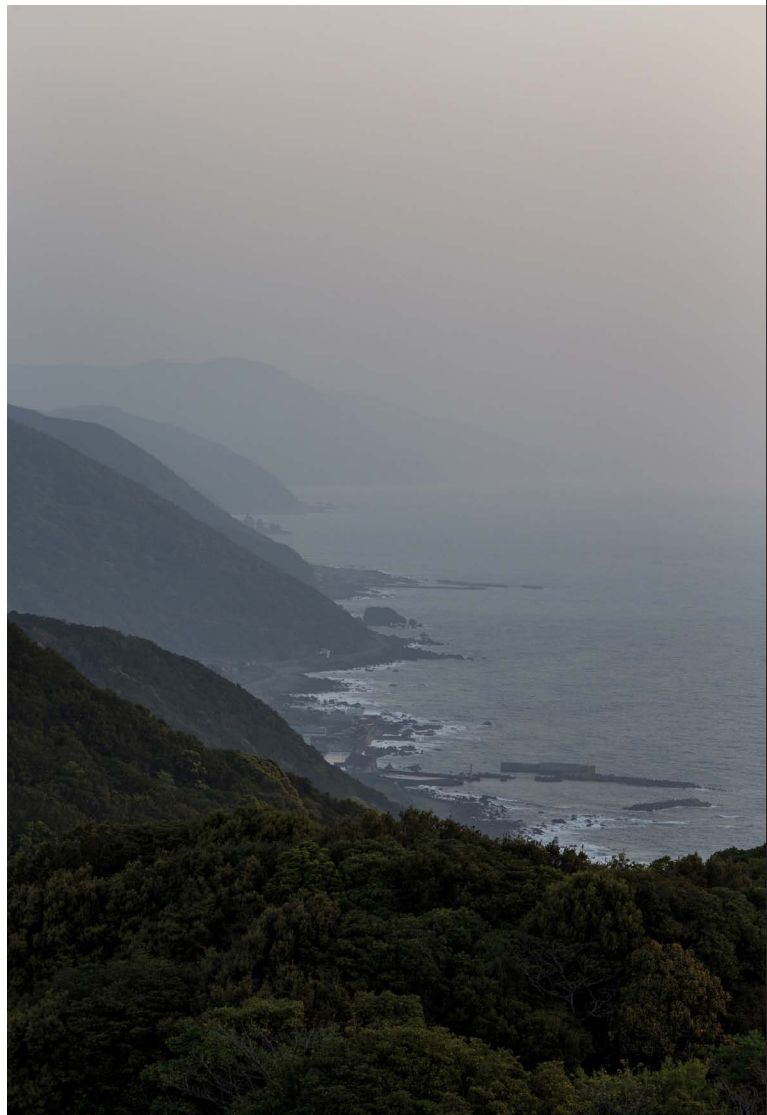
菅笠に墨書された教えに曰く、

人は欲や悩み、哀しみに迷うがゆえに心に城壁を築く。

その煩惱から解き放たれ、悟りの境地に至るとき、







心身は浄められ、心に安らぎが訪れる。  
 宇宙には本来、東も西もなく、南も北もないのだ、と。  
 四国遍路の旅は、同行二人。  
 ただひたすらに結願を求めて歩めば、  
 苦難と修行の道程のその先に、  
 涅槃の世界が静かに微笑んでいる。

文倉田ひさし 長野県生まれ。日本脚本家連盟員、日本放送作家協会会員。女性誌や社内報誌編集記者を経てフリーランス。ルポルタージュ、インタビュー記事執筆のほか、ラジオ・TVの番組企画、台本づくりに関わる。著書『松本山雅ものがたり』



写真 齊藤文護 一九八〇年 日本大学芸術学部写真学科卒業。日本広告写真家協会会員、京都写真芸術家協会会員。伊勢国一ノ宮椿天神社専属撮影、山王総本宮日巨大社HP写真コーナー担当。「こころみプロジェクト」一番の根っこ写真の会主宰



高田夫妻は、屋久島で『屋久島・森の旅人』を主宰しています。森の旅人では、山、海、川などさまざまなフィールドで島を楽しむツアーのガイドを行っています。自然と人間の架け橋になることがおおいなる神様から与えられた自分たちの役目だと高田夫妻は言います。「皆さんと一緒に屋久島を体感してください。屋久島はあなたを待っています。屋久島の森を体感したら必ず癒され、元気になって本来の自分に戻ります」

屋久島篇・2



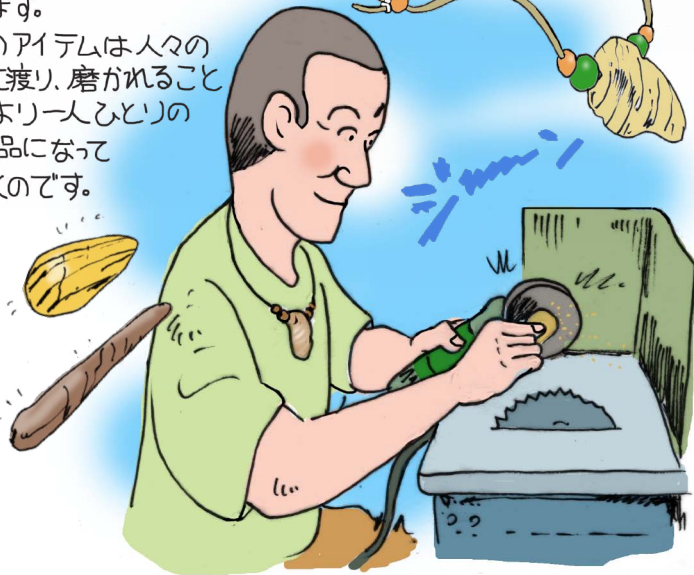
## 屋久島に魅了され、この地の土になる覚悟で

高田健太さんと奈央さんは、観光シーズンは屋久島のエコツアーガイドをふたりで行ない、オフシーズンには屋久島の木や貝を携えて全国に出向き『屋久島の木+αを磨くワークショップ』を開催しています。

健太さんのアトリエ

健太さんは、時間のあるとき森のアトリエで屋久島の木や、貝などを心を込めて加工しています。

このアイテムは人々の手に渡り、磨かれることにより一人ひとりの作品になっていくのです。



## 屋久島・森の旅人 Yakushima Morino tabibito

奈央さんは、

まるで屋久島の妖精のように身軽で、毎日のように屋久島の森の中を走り、鳥や、鹿、また猿などお話をしながら、森を楽しんでいます。

森の旅人では、屋久島の森の中でひとりの時間を作り、自然と語り合える時間を取り入れるなど、スペシャルな体験ができるエコツアーを企画しています。

そして、なにより楽しみなのがコーヒーブレイク。森の中で味わう、奈央さんの手作りケーキは格別です。

### やくしんたいこ 益救神太鼓は 屋久島の心臓の音。

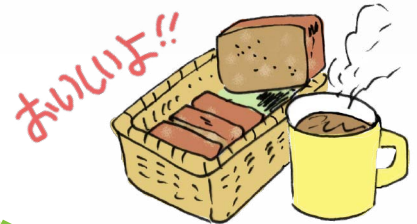
まいとし年末から新年にかけ奉納される益救神太鼓は、その年の厄を落とし新年を迎えるための太鼓。昔から引き継がれてきた益救神太鼓を絶やさないために、屋久島太鼓保存会の鮫島さんたちが奮闘し継承し続け、その後の継承者として健太さんも汗を流していました。



屋久島太鼓保存会副会長  
鮫島健夫(たけお)さん



益救神社の境内で  
演じられている



珍しいものとしては、樹齢約3,000年の屋久杉を使った大鼓を製作するなど、新たな挑戦も行なわれています。その大太鼓の名前は、『神鼓』と呼ばれ年に一度のご神山祭りに登場します。

● 屋久島・森の旅人

HP: <http://www.moritabi.com>  
Mail: [morino-tabibito@kpb.biglobe.ne.jp](mailto:morino-tabibito@kpb.biglobe.ne.jp)  
TEL & FAX: 0997-42-3495



profile 高田 健太・奈央 [たかだけんた・なお]

健太さんは、海洋生物学の勉強をしたいと1990年に渡米し、アメリカの大学へ留学したが、大学が海から離れていたため専攻を変更して生態学(エコロジー)を学ぶ。その後アメリカの国立公園でフィールドワークをしているときに「ジャイアント・セコイア」に出会い、樹木に興味を持ち始めた。奈央さんは、家族でブラジルに移住し、その後日本に帰国するも、日本になじめず、高校からアメリカへ留学。そこでふたりは出会い、その後運命的にふたりで訪れた屋久島に魅了され、屋久島に根を下ろした

読者の声

おしゃれな誌面で毎号読みごたえがあり、楽しみにしています。  
桜の写真に春を感じました!! (東京都 H・H様 男性)

窓についての歴史、各国の特徴など、興味深く読ませていただきました。国内外、夫と旅行をするのが趣味ですが、その際には「窓」に注目して街歩きを楽しみたいと思います。

(神奈川県 Satoko様 女性)

家を演出している「窓」の記事がとても面白く、感じるものがありました。家という自分のテリトリーから、外をとりいれることができる窓。窓ひとつに、たくさんの物語が生まれていることに気付くことのできた素敵な記事でした。(東京都 C・I様 女性)

ギャラリーショップKANAGUさんの商品(新商品や売れ筋BEST10等)紹介してほしいです。(大阪府 B・I様 女性)

各都道府県の各種の話題、建物、茶室ほかを取りあげてください。特に特殊な金物があればお願いします。(鳥取県 N・T様 男性)

日本家屋や城などを金物メーカーとしての視点で古い金物に焦点をあてて取り上げて頂けるとおもしろそうだと思います。兼六園にある成巽閣など凝ったディテールのものがたくさんあるので取り上げてほしいです。(愛知県 F・M様 女性)

日野宿本陣は文化遺産としてだけでなく、木工の芸術品としても素晴らしいですね。現在の値段ではもう作れないものですね。材料もなく、技術もなく、これからは空間に全方向CGで再現されるのでしょうか…。ある意味バーチャルでも楽しみですが!!

(大阪府 A・K様 男性)

編集後記

173号から5年間にわたり連載してきました「アトムCSタワーのエコ活動」が、191号をもちまして終了となりました。プロデュースをご担当いただいた矢野TEAさん、どうもありがとうございました。今後一層のご活躍をお祈りいたします。

そして今号からは「ベジタブルアトリエ」の連載がスタート。表紙連動企画となっています。千葉県四街道市の野菜農家「キレド」が生産する珍しい野菜、変わった野菜、農場オーナーの栗田さんいわく「おもしろい」野菜を、おいしい食べ方とともに、毎号紹介していきます。お楽しみに!

(レレレのレ)

INFORMATION

アトムリビンテックは  
「日経IR・投資フェア2016」に出展します!

8月26日(金)、27日(土)の両日、東京ビッグサイトで開催される日本経済新聞社主催の「日経IR・投資フェア2016」に出展します。当日は、当社ブースにてマンツーマンによる会社説明を行うとともに、特設会場にて会社説明会を実施します。ご来場お待ちしております。

詳しくは当社IRサイトをご覧ください [www.atomlt.com/ir](http://www.atomlt.com/ir)



卸売事業部 中川 拓也

アトム商品取り扱い代理店への卸営業を担当

私は学生のときに旅行にはまっていました。特に思い出に残っているのが、初めての海外旅行のカナダ〜アメリカの横断旅行です。きつかけは当時、某局のテレビ番組でやっていて、大陸横断ヒッチハイクの旅です。大リーグを観るという目的をつくり、約1カ月間で北米大陸を西海岸〜東海岸をバスで横断する旅行を計画しました。

『地球の歩き方』で勉強し、バックパックに往復航空券、バス周遊券に少しのお金、カメラを詰め込んで、渡航しました。宿泊は、2段ベッドがいくつか並ぶユースホステル。食堂、洗面所はもちろんトイレ、シャワーも共同。宿泊費用も安いです。日本、アジア、ヨーロッパなど、さまざまな国の人と触れ合える最良な宿泊所になります

(いろいろなトラブルはありましたが…)。

大自然を堪能し、サイクリング、乗馬、ラフティング、バーベキュー、メジャーリーグ観戦、ナイアガラ観光、ミュージカル、自由の女神、セントラルパーク、アウトレット。日本人だけではなく、海外の方と出会い、助けられ、さまざまなことを体験できた有意義な時間でした。

百聞は一見に如かずといいますが、その環境に飛び込んでみれば、聞くこと以上にさまざまなことを感じられます。今はまだ子どもが小さいこともあり、子どもとの時間が生活の中心で、家族では日帰り旅行や温泉旅館でのんびりするくらいですが、またいつか時間ができれば、計画を立て、のんびり長期の旅行ができればと思います。



1996年夏に体験したカナディアンロッキーのラフティング。白波が立つほどの激流で、景色を楽しむ余裕はありません

個人情報の取り扱いについて

アンケートや読者プレゼントにご応募いただいた皆さまの個人情報は、読者プレゼントおよび「ATOMNEWS」の発送にのみ使用いたします。ご本人の承諾のない限り、第三者に提供することはありません。また、ご応募の集計結果は個人を識別できない形で管理の上、「ATOMNEWS」の企画・編集・制作の参考にさせていただきます。

# ここにも、あそこにも、ATOMの金物。

アトムブランドは信頼と高品質の証。これからも快適な暮らしを支えていきます。



タオル掛け  
ペーパーホルダー  
棚 など

sanitary

折戸・引戸システム金具  
ハンガーパイプ・フック  
キャスター・デスク用金物 など



bedroom

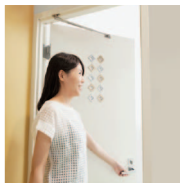
扉のマグネットキャッチ  
ツマミ・ハンドル・耐震ラッチ  
スライド丁番・スライドレール など

kitchen



補助手摺り  
傘立て  
室内ドアのレバー  
戸当り  
ドア用丁番  
玄関用収納椅子 など

entrance



livingroom

引手・戸車・明かり採り  
引戸錠・大型取手・ステー  
引戸ソフトクローズ など



住まいの飾り職人

**ATOM**  
LIVINTECH **アトムリビンテック株式会社**

■本社 / 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600 (代表)

特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833

卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435

■アトムCSタワー / 〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5

アーバンスタイル事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-3565

亜吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5  
TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282

■札幌営業所 / 〒060-0907 北海道札幌市東区北七条東三丁目28-32 井門札幌東ビル1F  
TEL.011-748-3113 FAX.011-753-3015

■前橋営業所 / 〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7  
TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661

■広島営業所 / 〒733-0031 広島県広島市西区観音町16-9 みさおビル1F  
TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880



<http://www.atomlt.com>